

田中 優さんを迎えて

講演 「未来を担う子どもたちのために」 ～原発とエネルギーを考える～



「2011年3月におきた福島第一原発の事故によって、日本はどうなったの?」「子どもたちの放射能被曝は大丈夫?」「食品の安全は確保できるの?」「西日本に住む私たちには何が出来るの?」「未来のエネルギーはどうすればいいの?」

保養・避難移住を支援するための避難者お話会の第3回目は、東京から岡山県に移住されて、原発のいない暮らしを提案されている田中優さんのお話をお聞きすることにしました。

ゲスト・田中優さん



1957年東京都生まれ。地域での脱原発やリサイクルの運動を出発点に、環境、経済、平和などの、さまざまなNGO活動に関わる。

2012年末に岡山県に移住、自宅と電力会社との電線をカットし、電力会社に頼らない太陽光パネルと独立電源システムだけの生活を始めた。

現在「未来バンク事業組合」「天然住宅バンク」理事長。天然住宅共同代表。立教大学大学院、横浜市立大学の非常勤講師。

公式HP 田中優の持続する志 <http://www.tanakayu.com/>

著書

『電気は自給が当たり前 オフグリッドで原発のいない暮らしへ』『放射能下の日本で暮らすには』『子どもたちの未来を創るエネルギー』他

日時 : 2014年2月9日(日) 開演 14:00~16:30 (開場 13:30)

場所 : 山口市小郡ふれあいセンター 体育館 (暖房付き)

⇒ 山口市小郡下郷1440-1 (JR下郷駅より徒歩2分)

参加費 : 500円 (前売り、当日とも) 大学生以下無料
託児あり : 1歳半以上, 1人につき500円
(2日前までに申し込んでください)

主催・問合せ / 福島～山口 いのちの会

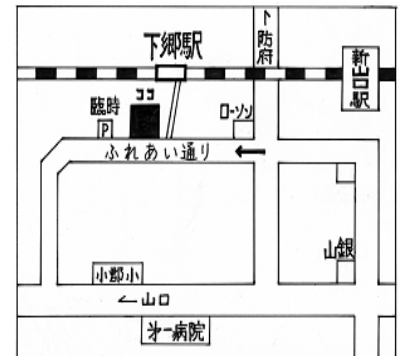
事務局 山口市小郡上郷くランプの宿内> 083-972-8848 (畑山)
090-2290-8919 (三輪)

ブログ 「福島～山口いのちの会」で検索してください

後援 / 山口市、山口市教育委員会、山口市PTA連合会

協賛 / ハミングバード

プレイガイド 山口情報芸術センター、山口市市民会館、C・S赤レンガ



田中優さんは、こんな本を書いています



「福島～山口 いのちの会」は、こんな活動をしています

私たちは、「東日本の放射能汚染地域でくらす全ての子どもたちを守りたい！」という思いで集まった市民の団体です。
(2013年7月1日設立)

いまだ線量が下がらず、まるでレントゲン室の中にいるような子どもたちに、少しの間でも安全な環境ですごしてもらいたくて、昨年夏、保養プロジェクトを実行しました。

福島県の園児と小学生8人が、山口市のランプの宿にやってきて、6泊7日を過ごしました。

日ごろ、外遊びが制限されている子どもたちは、里山の自然の中でのびのびと思う存分に遊び、日を追うごとに元気になっていきました。見送りの朝、「すごく楽しかった！また来るね！」と満面の笑顔を残し、子どもたちは危険な福島に帰っていきました。

いま、この瞬間も、たくさん子どもたちが高線量地域でくらしています。

子どもたちがこれ以上被曝しないよう、一刻もはやい避難・移住が必要です。

保養が移住につながるよう、私たちはこれからも活動をつづけていきます。

イベントの案内をいただいています。ご参考に。

映画『祝の島』 上映会

～上関町祝島の30年を知るために～

2月1日 午後1時半～

宇部市シルバーふれあいセンター

問合せ:「祝の島」を観る会うべ

090-2296-1953(大原)

2月15日 ①10:30～ ② 14:00～

山口県立美術館 講座室

問合せ: ハミングバード 080-3879-4275(杉山)

3・8上関原発を建てさせない 山口県民大集会

3月8日(土)10時～15時

山口市 維新公園ちよるる広場

主催:実行委員会

問合せ:事務局 防府市栄町1-2-1

0835-22-1275(FAX 兼) 草地大作